



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島に投下された原子爆弾は、テレビや本などで昭和20年8月6日8時15分に投下されたこととその被害などは少し知っていました。熱線、衝撃波、放射線などがもたらす被害の中、一生懸命に生きた人々がこの世からあとがたもなく去ってしまったことは、原爆の威力の激しさを改めて実感することができました。原爆先生のお父さんの実話を聞いて、背中がゾッとするような話や、思わず目をそむけてしまっ画像などとても残酷なものもあったけれど、とても貴重な経験ができました。ありがとうございます。これからは、原子爆弾のくみ、(リトルポイやラジオゾンテなど)のことや、京釜以外の候補となった都市、現在の原子爆弾、やらの破壊力、長崎の原爆のこと... 今日をきっかけとして、もっとたくさんの方のことを学びたいです。また、大人になったら次の世代に語り継いでいきたいと思っています。本日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

上空600mに7000℃の原爆があったということや、衝撃波の速さが毎秒440mということなど、おどろくことばかりでした。

また、原爆のこわさは、熱線と衝撃波と放射線の3つ、ということは何じめて知りました。

原爆の死亡率は40%ということがこわかったのです。原爆で亡くなった方の中には、熱線で身体が炭化してしまい、衝撃波でその炭が粉々になって後には水蒸気しか残っていなかった、ということが信じられませんでした。

私は、戦争は二度としてはいけないと思ったし、今でも内戦をしている国があるということに悲しくなりました。

原子爆弾のような武器がなくとも、安全に暮らしていける世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

日本は核兵器の被害を数多く受けています。広島長崎だけでなく、ビキニ環礁の水爆実験でも大きな被害がありました。核兵器の力は、とても強いものです。たった一発だけで多くの人の命をうばっていきま

しかし、そのことを世界ではじゅうぶんに分かったはずなのに、冷戦のもとで、各国は競うように核開発を進めていきました。今核保有国は五大国にカサハル九ヶ国(15ヶ国)とな

っています。軍縮がすすめてきているとはいえ、まだ核兵器は開発されつづけています。核兵器をもって何の利益があるというのでしょうか。強かな力ですべてを破壊かいてしまうものをもって何の意味があるのでしょうか。しかも、その核兵器は、そう簡単には処理できません。私たちは、「一生残りがつける殺人兵器」を手に入れたのです。まず、これ以上の核開発をさげなくては、いけません。そして、核の処理技術を講築して、どんどん処理をしていく必要があります。そうすることで、核兵器を根絶できると思っています。そして、平和な世界がおとずれるのです。



名前は裏面に記入してください

じゅこウ
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、原爆のことについて授業をしていただいたので、私は、今まで社会の時間で学んだことを、遙かにこえる、悲惨なことだったということが、分かりました。若くして、兵隊になり、そのような悲惨な出来事と、向き合い、人を助けることは、すごいなと、思いました。多くの死者が出たことは知っていたのですが、川の水や、人々の水分が、一瞬のうちに奪われ、川の中にたくさんの死体があったことは、すごく怖いことだなと、思いました。

そして、こんなことは二度とおきてはならない、おこしてはならないと、思いました。そのために、今、私たちが何をできるかなと、考えました。

今、一番しなくてはならないことは、この出来事について知り、伝えることだ、と思います。何十年、何百年が経っても、みんなが知っていれば、このような誤ちをくり返すことはない、と思います。

人が核兵器を作ることによって、死者が出ることに繋がります。私は、世界中の人々がこの出来事について知り、核兵器を作らない未来を願っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさ、原爆をおとす候補になった都市、条件として原爆先生の実体験の話の一つ一つ教えてくださってありがとうございました。私がこの特別授業で初めて知ったことは、原爆がおとされる候補になった都市があったなんて知らなかったです。原子爆弾投下都市の条件があったなんて知らなかったし、その日まで空襲がなかったから、少し人が来ていたと思います。そんな時に原爆を著としてしまわなくていいと思いました。原爆先生のお父さんの実体験の話で、原爆地に行くほど人間が人間に見えないと聞いた時私は、まったく想像できませんでした。言葉がありませんでした。原爆資料館での焼けてしまっているおちかばかおちかばの写真を再現している写真を見て、原爆先生のお父さんがきれいなすきると言った事を知った時、あの写真より、きれいなのは想像できませんでした。

今日の授業を受けて、原爆の事をよく知ることができました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。本校では初めて原爆(戦争)について講師の先生を招いて授業を行っていただきました。日本の歴史も2学期に学び、日本軍の近隣諸国に行ってきた侵略などの事実を知っている児童にとって、広島・長崎の原子爆弾投下は「戦争を終結させるための出来事」としての理解にとどまっていたと思います。ですが、今回の講話で、一つの事実と共に、それに関わる多くの人々の思いや失われた命、そしてこれから先も続いて欲しい平和な日本。さらには、今なお世界のどこかで戦争によってたくさんの人が命をおとしていることについて考えることができました。教師という立場から、これからの子供たちにできることは何か、今の私にできることは何かも考えた時、それでも多くの事実を正しく伝え、考えるきっかけづくりをしていくことだと思いました。広島や沖縄で資料館に行くと感じ事はたくさんあります、資料を手に入れることができればやはり、人の思いが言葉で伝えられていくことが一番強く考えさせるきっかけになると思っています。児童の感想にもある様に、知ることさらに調べること、そして考えることを通して、自分の人生(生き方)やこれからの社会、世の中のことをよりよいものにしていくという気持ちを持ち大切にしてほしいと願っています。池田真徳先生から直接学びたいとのこと、感謝しています。今後も、このような機会があれば幸いです。宜しく願います。

6年担任 〇〇



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

この度は、おいそがしい中、特別授業のために来ていただきありがとうございます。今までも広島の原爆についてちょっとは知っていましたが今日の授業で広島の原爆についてもっとくわしく細かく知る事が出来てすごく良かったです。ぼくはウランの説明を聞いておどろきました。ゴルフボールぐらいの大きさのウランで広島がいまきに大災害になってしまうなんてびっくりしてしまいます。けれどもそれだけでなく、今は「リトルボート」の1千倍の力を持つ原子力爆弾をいろいろな国が保有しているという事を聞いて今の世界はすごくおそろしいと思いました。そしてやはり戦争はよくない事、いや絶対にあってはいけない事だと思いました。また、太陽の表面温度と原子力原爆弾の表面温度が1000℃くらいしか変わらない事がびっくりして、その場にいた人はつらかったらうなと思いました。ぼくはこの貴重な体験を大切に忘れられないように生きていきたいです。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで、原爆についてあまり考えた事がありませんでした。しかし、今回の授業を受けて、広島市のたくさんの方が亡くなられたこと、その中で灰になって消え去った人もいること、衝撃波の速さが音速をはるかにこえて、広島市、広島市民をおそったことなど、様々な経験を知りました。中でも、原爆を落とされた時の地面の温度は3000℃、表面温度は7000℃、中の温度は100万℃もあるという事は、とてもおどろきました。太陽の表面温度を上まわり回る原爆にあっってしまった人は「痛い」では済まないと聞いた時、池田義三さんは「そうでなくて良かったと思っただけで、原爆に巻き込まれてしまった人は、かわいそうだ」と思いました。

今回の授業で、本や資料だけでは分からない事を、たくさん知る事ができました。

そして、あまり聞くことが出来ないこの話を、心の中で大切にしていこうと思います。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆の授業をして下さって、ありがとうございます
ました。ぼくは、授業を受けて、原爆の悲惨さを
改めて知りました。原爆が爆発した時の温度は、
太陽の表面温度よりも高く、中心の温度は、
100万度になることにおどろきました。そして、人間
は炭素でできているから、直接爆発にまきま
れた人は、いっしょんで消えたように見えて、黒い
あとだけが残ることにもおどろきました。

義三さんは、原爆資料館に行って、写真を見た
時に何も感じなくて、皮がとれて肉が見えている
人形を見た時に、「きれいすぎる。」と言ったと聞しま
した。ぼくは、人形を少し見ただけでも気持が悪
くなるくらいだったので、本物は、もっと大変なこと
になっていたのだと思いました。

また、機会があったら、もっとくわしく調べてみたい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆の特別授業をして知ったことは、候補になった都市が6か所あることです。

一番ひどかったのは京都だったことも初めて知りました。あと、「リトルボーイ」という原爆が広島に投下されたときにぼくはつたのが1kg

だったことも初めて知りました。ウランと言う物は、60kgにもなるゴルフボールの大きさの物が

たくこん入っていて、その1kgがぼくはつただけで広島があそこまでなってしまうなんて、

びっくりしました。そして、すごいなと思ったのは、産業奨励館が「リトルボーイ」でもたえまらだ

ことでした。今は、原爆ドーム、と言う名前でのこ、て

いることにすごいなと思いました。なぜなら「リトルボーイ」がぼくはつたとき、70000もあったのに、たえまらるわけがないと思っていたからです。

ぼくは、いろいろ知ることができてよかったです。今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

けんぱくの授業をしていただきありがとうございます
います。私はこの授業を聞いて戦争のむさん
さをあらためて知ることができました。広島
と長崎の人たちがけんぱくのせいであつて苦しんで
いると思うと悲しくなります。テレビや資料で
しか聞いたことがなく、あまりけんぱくの
事を知らないのて、授業で知った事がたぐさ
んあります。戦争していたころの広島や長崎に
いた人たちは、太陽よりも熱くばくはつして
みんなやけどにおあわれで、皮がとれて肉がみ
えるなど痛いのにたえていたり、近くに
はくたんが落ちた人は、そのしあげきでが
飛んでしまった人がいるというのはとてもかわ
いそうだと思います。私は今後、けんぱくの
ことについてもっとくわしく知るためにパリコ
ンで、たぐさんの事について調べたいです。
もう絶対に戦争でけんぱくが落ちて、
きてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆の授業を受けて、悲かな思いをしました。原爆で何万人の命をうばわれ、原爆に追われても、かえって生きている人という残酷な事が起きてしまい、とてもかわいそうだと思います。私は、特別授業を受講して、考えたことはアメリカ人の考え方がひどいという事ではなく、頭を使って考えていると思いました。確かに、広島、長崎に、原爆を落とした事はひどい出来事です。けど、最初に京都府に向かて原爆を落とそうしたとおっしゃておりました。しかし京都は「人間にとって重要な文化財である」と思ってくれてることで少しほこらしく思っております。広島の人口は35万人。被爆者は24万人と、広島の人口の半分の人がか被害にあっています。その中で、死者数が14万人というとても多い人たちがこの世を去っています。私が思った事は、こういう戦争は二度とおこしてはいけないと思ったことです。今日、ここで学ばしてくれた事を大人になって忘れてはいけない

ことだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆 ドームや広島に爆弾が投下されたのはなんとなくニュースで知っていたけれどこんなにも多くの人々が亡くなって建物も焼けてすべて灰色になっているという話を聞いたときは思っていたこととは全く違ってすごく大変だったことが分かりました。池田さんが17才で兵士になって、まだ4才も若いのにやけどをしたりして亡くなってしまった人たちを背中にのせて歩いていく話は、聞いているだけでもすごくこわかったです。60kgのウランがあったのに1kgしか爆発していなかったのにこんなにも多くの人々が亡くなってもし60kg全部が爆発していたらきっと爆発していたと思うのですごくこわかったです。

今日はおいそがしい中までくださって本当にありがとうございました。こわかったけれど聞けてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

わざわざ原爆の被害について教えてく
ださってありがとうございました。

広島の人口が当時35万人だったのに、40%の14万
人が死んでしまったことを聞いておどろきました。

リトルスター



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、池田真徳先生の授業を受けて初めて知ったことがたくさんあります。

1つは、原爆病というおそろしい病があるということ、
2つ目はゴルフボール1つ分くらいのウランが広島市をこわしてしまっただこと、3つ目は原子爆弾の投下条件が
①直径5kmを超える ②平野であること ③空しゅうがなかったことということです。

そして考えたことは、なぜウランは60個つまれているのに1つしか爆発しなかったのかということです。また、広島市の人口が35万人の内被爆者が24万人で、死者数が14万人、死亡率が40%、5人に2人が死亡してしまっているということがとても悲しいことだということを感じました。

授業の最後に見たビデオでは、原子爆弾が落とされたとき、どれだけ辛く苦しいことということがよく伝わってきました。

このような授業をしてくださってありがとうございます。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、祖々母が長崎出身だ、ということもあり、この様な原爆についての資料を見たり、テレビなどを見る機会は恐らく、普通の人よりは多い方であると思います。テレビや資料には、被爆者の方々の思いがよくのせられていました。が、授業を受けて、テレビで流れている事とは、もっと、比喩様にならない、原爆の恐ろしさや伝わってきました。原爆のいかに事は物論、実際の体験談をその時の声で、その時の様子を生々しく語り下されたのは、しょう激であり、心に深く、言葉通り、入ってきました。原爆がもし、落とされなかったとしたら。35万人の命が助かっていたら。なぜ原爆は落とされたのか。今まで分からなかった事や知りたかった事が少し、ひも解かれました。この授業を受けられて、本当に良かったと思いました。でも、まだ全て分かった訳ではありません。この体験を、後世に伝えていく事が大切だと、改めて、実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日原爆先生から池田先生のお話を聞いて、
私は火暴弾はこんなにすごいんだと思いました。
火暴弾で人々がこんなにもなくなったり、
いっしょにして人が炭になって粉々になってしまうの
を私は初めて知りました。ビデオもみさせてもらい
火暴弾が空から落下して、それが人々をいっしょにし
て消えてしまって黒いあとになってしまったり、町全
体が火暴弾で吹き飛ばされたりするのを見て私は
とてもよかったです。でも池田先生がひしに人々を
がらばらしてはこんだり、まだ生きている人をきゅうじょをした
りしている所に私はすごいと思いました。原爆の
博物館で一言もいわずに、必死にみている所
がすごいと思いました。これから私は人を助けたい
り、なんでもできるような人になりたいと思います。
今日は原子火暴弾について私はいろいろ知らな
事もわかりとてもよかったです。これからは原爆先生
は他の学友にも原子火暴弾について、がん
ばらて教えてあげてください。今日はありがた
うございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、原子爆弾は、とてもおそろしい人の命を数秒でなくしてしまうものなんだとあらためて、分かりました。60kg つんでいたうちの1kgしか、爆発してないのに、広島にいる、ほとんどの人の命をうばってしまう。60kg 全部爆発していたら、広島だけじゃあきまりず、ほかの県、市、にまで、ひかひかあたかもしれない。何百万人、何千万人の命がうばわれていたかもしれないと考えるととても、おそろしいです。そして、今の時代、原子爆弾より何倍、何百倍もの爆弾が、世界中にあると考え、想像すると、こわいです。「いっか、また日本のどこかにおとされるかもしれない。」と思ってしまう。命は助かっても今、なお、原爆病で苦しんでいる人もいます。そんな人たちに私たちができることは何かないのか！ どんな小さなことでもいいし私たちにできることがあれば、どんなことでもやってみようと思いました。そしてこれからは、もう少し大きくなり、全てを受講せよめられるようになったら、必ず、広島に行き、原爆資料館に行こうと思います。写真だけでなく、分からないことは「かりた」けど、写真でその風景を目にせきつり、大人になり、自分が「親」になったら、自分の子供たちに伝えていきたいと思えます。そして、1日、1日自分が今、生きていられること、今笑っていられること、今涙をながしていること、全てに感謝して、生きていこうと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日話を聞いて、原爆の表面温度は7000℃で太陽の表面温度より高いことを初めて知っておどろきました。最初に『7000℃の少年』という題名ができてどういう意味だろうと思っていたら先生の授業を受けていううちにリトルボーイというばくだんは小さな子、少年の意味であり、7000℃も温度があるから『7000℃の少年』だったと分かりました。みんなすごい原爆を作った人におどろきましたが、原爆でたくさん人の命がうばわれて、どうしてこんなことにならなかりけなかつたんだろうとも思いました。戦争はもう終わったのに今もまだ原爆で苦しんでいる人がいるのは初めて知り、悲しかったです。これからはどうなるか分からないけど絶対、同じことをくり返したくないです。今日、たくさんのお話を初めて知りました。学んだことは絶対に忘れないようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

太陽よりも高熱の原火暴を投下され
5人に2人が死んでやけどをおた人
はものすごく苦しかったと思います。原爆先
生のお父さんも相当苦しかったのだとビデ
オや話を聞いてわかりました。今まで原火暴
と言う物をほとんど理解していながら、たに近
い位ですが、話を聞いて、実際その場に
居た人の体験などを見て、いかに原火暴が
つらい物かを知りました。ラジオゾンデな
どの道具を使って原火暴を投下したことで
その熱線、衝撃波放射線などの被害に
おとろましました。そして衝撃波の速さ音速
よりも速い速度で人々をおとたと考えること
になりました。これからは原火暴をわすれ
ずにはいられないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆についての授業を受けて、今までより
もっと、原爆の怖さが分かりました。
原爆は、人の命を一しゅんてなくし、
おびき撃いで、直径5kmの距離まで、被害を、
おぼすということに、とてもおどろきました。
原爆の「リトルボーイ」は、太陽より熱く、
毎秒440mの速さで、落下してくるということ
に、衝撃を受けました。

そして、8月6日の広島原爆投下の3日後の8月9日
長崎に原爆投下されたことを知って、原爆
は、いつ、どこに来るか分からない、と思いました。

広島のような都会で、死者数が14万人ならば、
もし候補にあがっていた京都や横浜などに
原爆が投下されていたら、もっと、死者数が
多くなっていた、と思いました。

原爆投下の怖さを知って、今後自分を、
身に何が起るか分からないので、油断
しないで生活しよう、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田真徳先生の父、池田義三さんは仲死(なかつし)組(ぐみ)に
にめたいして広島県原爆ドームにシラカして池田義
三さんは、ふ"じ" だったのはすごいと思いました
た。池田義三さんは、隊長(たいさう)がまたはくた"ん"が"おと
されるといかた(いかに)ま"した"た"た"にげたいです。(ま
た"けど、池田義三さんはにげ"な"か"た"か"分(わ)け"ら"ない"か
ある"と"思(おも)いました。エラ(えら)・ケイ(けい)は リトルボーイ
をのせて飛(と)んで、9632mで"リトルボーイ"をおと
して600mで爆発(ばくぱつ)して、ぼくはかわいそ"う"た"と
思(おも)いました。被害(ひがい)数(かず)24万人(にん)、死者(しよじや)数(かず)14万人(にん)
な"に"い"る"と"は"思(おも)い"ま"せ"ん"で"し"た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1
ぼくは、池田真徳先生の特別授業をうけて
初めて知ったことがたくさんあり
ます。

1つ目、原子爆弾投下都市の条件が3つ
あることを初めて知りました。

2つ目、原爆は広島と小倉と長崎
は知ってたけど、新潟と横浜
と京都はしなかったです。

3つ目、広島市人口35万人の半分以上
が死んでいることがあから
りました。

広島、小倉、長崎の人はかあいそう
だったと思いました。

これ



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けてあらためて原爆のおそろしさを感じました。しかも
で体は炭化したり骨などになり生きのびても体
全体に大きなやけどをおうなど新しい事
を知りました。特におそろしかつたのは手を
がんだ時に体から皮がはがれてすべり地面に落
ちた所です。とても気持ち悪く泣きそうになりました。
た。ほかにも原爆 投下都市の条件が直径5kmを
超えて平野であり空襲をうけていた事だとい
うことや死者数が35万人中14万人も死んでいる
事が分かりました。もしマンガのようにパラシュ
ートで原爆をどう下したらどうなっていたのか知り
たいです。もしいつか原爆がどう下されると思うと
とてもおそろしく気がします。この前は原爆につ
いて教えてくださってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、この授業を受講して、今まで、
 原爆が広島と長崎におとされて、たしとんの人かひが
 川をうけたことをなんとなく知っていました。でも、今日、ちと
 くらしく、知れて、戦争のむんさ、悲しさをあらためて感じま
 した。最初の方に先生が原爆が落とされた音を口
 で表現したときに正直おどろきました。でも先生の
 お父さんは、ぼくたちのまどろきの何倍、何倍もおどろ
 川たと思います。この授業でぼくはたしとんのことを
 知りました。原爆の名前がリトルボーイだたりとか
 本当は、京都が目標たたり、エラ・ケイというこ
 うきの名前がチベット大士のお母さんの名前だ
 ったこととか、色々なことを初めて知りました。
 そしてぼくは、この先、地球から戦争
 は、あつてはならない物だとあらためて強く感じま
 した。この日本は戦争があつても、2人友に平和
 におびていけるのに戦争をして、あたり一面カ
 やけ野原になつて、色々な人が亡くなつていけるのが
 ぼくは逆にそんなにしていけると思ひます。池田先生こ
 の授業のために夢小にまてして本当はりがどうござひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆があんなにひどく、ばごいものだとは全然知りませんでした。なぜ、アメリカがあんなものを日本に投下したのか、訳が分かりません。また、原爆を投下した飛行機の名前を自分の母親の名前にしたかというのも意味不明です。ぼくは今日、死ぬことについて深く考えました。原爆の熱風の熱さはまったく想像もつきません。でもとにかく熱いということは分かります。そんなに熱い風を受けたら何かを考える間もなく死んでしまうと思いました。しかし、熱風よりも衝撃波の方がもっと怖いと思いました。なぜかというところも痛そうだからです。ぼくは広島の人たちにこんなことを体験させたアメリカの人たちのことをこれから考えることがあると思います。そんなときは原爆のことを頭において考えたいと思います。今日の授業は本当に貴重な体験でした。これから原爆のことを考えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことを全然知らずに、今日まで過ごしてきました。でも、今回の授業をきいて、原爆が想像以上におそろしいことがわかりました。そこで私は、疑問に思ったことがあります。それは、
『なぜ原爆を落とされたのか』です。
戦争に勝ったからだからだとずっと考えていました。でも、今回の授業で、たくさんのひ爆者の姿を先生が語った時、「人を殺しているのに、なぜ平気なのか」という問いが私の中の感情に出てきました。この人たちは人殺したと思っていました。殺してまでも自分の国を守りたかったからじゃないかという答えが自分の中では見つかりました。これは本当の答えじゃないかもしれません。もし、この答えが正しいとしても、これからの時代、まうこんなことは絶対にあってはならないと私は思います。それは、何かあっても正義とは、いえません。私は、この授業おれずに生活していこうと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

池田^ヒ真徳先生のお話 としても心にのこりました。
池田先生の話を聞いて原子爆弾めあそろしさ
原子爆弾に変わったウランのことを原子爆弾
が広島に投下された多くの被害ができたことを原子爆弾
の如前がリトルボーイということ。原子爆弾が
広島に投下され広島に住んでいた人とはなぜ
にけなかつたのかあか光が見えたの
今月見たビデオの人は、なんであわてもし
ないで、見ようとしたんであか。原子
爆弾が投下された五分後、広島の人
は、糸色望して死ぬたのであかほく
か考えたことは糸色望する前に死んだと
感じますそれたてあそろしいです
少し聞いたことがありまあ原子爆
弾が投下されたときの音響でございな
になつて死んだのであかそれとも火死で死たの
かどちらかた、い、か。ど、ちらで、ま、あ、
た、か、ら、この世界、か、ら、争、争、が、な、く、な、つ、て
ほ、し、い、です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、おいそがしいところ、来てくださって
ありがとうございます。私は、広島^{じゅこう}の原爆
の事はあまり知らなくて、今日の授業で
は色々な事を教えてくださってくわしく分
かりました。池田しんとくさんのお父さん、よしぞう
さんは、70年前に戦争に行っていて、その時は、
17歳で本当は21歳から軍隊に入隊しなくてはい
けないけど、4歳早く軍隊に入隊しているのは
とても大変だと思いました。広島の人々は、苦しい
思いや悲しい思いをおくっていたと思いました。
トラックに乗っていた時は、外には、真っ黒に
こげてしまっている人々や真っ赤になっている
ひふの人々がいっぱいいたと聞いた時、
私はとてもふくざつな気持ちや悲しい気
持ちになりました。これからは、広島で原爆
にあって苦しんでいる人がいるので、身近
でそのような人に会ったらきずがらてあ
げ、なぐさめたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を聞いて
色々な事を知りました。とくに
とくに原爆の候補になった都市に
横浜、新潟、京都が入ったこと
と原爆が約4ヶ所の重さになること
です。しかも京都が一番おさされてたけ
ど京都には、きちょうなぶんかざい
があるから場所が違ったこと
もいりました
今の時代には驚れてよかったと
思いました。
原爆の授業をおこなっていただ
いてありがとうございします。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のことなどを教えて下さってありがとうございました。このまゝ、原爆が広島と長崎に落とされたのは知っていたけれど、それがいかに悲惨な状況になった町が他にもいろいろあるのをはじめて知りました。それに原爆が落とされる場所には三つのポイントがあることをはじめて知りました。ひこうきの名前に 母 おやの名前をつけたり、原爆の名前にはリトルボーイという名前をつけたりと、当時のアメリカのネーミングセンスが少しすごいなあと思いました。ぜひいろいろな人がしるじょうから読んでほしく思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いて、原爆を落とされた時にどんな事がおきていたかを知ることができました。

原子爆弾を投下する条件や、候補になった都がもつあったことなどを知ることができました。

広島に原爆が落ちてきた時にどんな気持ちか、先生の話聞いていてとても悲しくて、

苦しくて、ふく雑な気持ちに当時の人たちはなっていたのかなと思いました。

まだ子供なのに、せくなってしまったりもいて、大人でもたくさんの方がせくなってしまったりもかおりました。

先生のお父さんのビデオを見て、話しをしてる時に泣いてしまうほどとても悲しくて、つらいことだったのだと分かりました。

今日は原爆のお話を知ることができて、とてもよかったです。

ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、原爆
 をのせてた飛行機の名前がエルク、これが大
 の母の名前であることに少しおどろきました。一度に人を殺す
 ものの飛行機に母の名前をつけるんです。このこと、思いは
 あり、原爆にも投下都市の条件があることになりました。
 かなりの都市で平野であること、爆風や熱線が遠
 くまで空気がないこと、人がたくさんいるので、いっしょに殺せるの
 が、アメリカを元にしたと思います。ほかにも候補になった都
 市に広島、長崎のほかにも横浜や新潟、京都も
 最終候補にのこったのでかなりおどろき
 ました。原爆の名前がリトルボムということ、少し
 おどろきました。自熱の熱線をくりだす最終兵器
 なのリッパライオンが名前だか、おどろきました。
 それと原爆のおそろしきあつたため
 わかりました。原爆は太陽よりも1000度高く
 て、2分もないうちに熱で、生きかけの人間の皮は
 はたかれ、あつし不気味に思いました。最後に
 義三さんの話を聞いて、原爆のもたつたあつた、おどろ
 かし、おそろしきあつた、世界になつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、原子爆弾の事について学びました。ぼくが初めて知ったことは、米軍の原子爆弾を落とす場所が広島、長崎以外にも、小倉という場所があったということや、原子爆弾投下の都市の条件があること、その条件は①直径5kmを超える、②平野であること、③過去に空襲がなかった。という3つの条件である。その条件についても初めて知りました。そして、ぼくが思い出したこと、それは、広島に投下された爆弾、リトルボーイ。リトルボーイは重さ4t、長さ3.2mです。中でも、ぼくが思い出した事は、リトルボーイの中にあり、約1kgのウランというもので、ウランはゴルフボールほどの大きさで、ぼくはつしまず、ウラン1つで、広島全体をおろすことができちゃうそうです。リトルボーイにはそのウランが約60個ほどもあります。

これから、ぼくたちは、このことを忘れずにまた、広島原爆のことを伝えていきたいと思えました。

今回の授業を受けられて、良かったと思えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は表面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受け、少し、しょう
げきをうけました。ぼくは、この授業を受けて、あら
ためて、絶対、戦争はしてはいけない、と思いました。
ぼくは、原子爆弾は、ものすごい、こわい、どころか、
ものすごい、はかい力をもっている事は、知っていました。
しかし、太陽よりも1000℃も温度が高、い、というの
は、初めて知りました。最後のビデオで、義三さんが
どんな思いで、どんな事を、思い出して、語っていたのか
知りたいです。ぼくは、思います。「昔の人は、強かったん
だ」と思います。ぼくは、出来ません。人を、もやす
など、出来ません。原子爆弾は、なんのために、
あって、向の意味があって、作られたのか、ふしぎです。
ぼくは、これから、向があっても、戦争はしたくないです。
これから、ぼくは、一日一日を大切に、して、
いきたいです。これからの世代の人たちに、
戦争というのは、絶対にやっては、いけないと、言っ
た、これから、いろいろな人に伝えて、いっ
て、ください。今回は、ありがたうござ
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日はありがとうございました。色々な事を
 教えてもらったこと感謝しております。当時
 広島県産業奨励館が「現在原爆ドームとい
 名前が変わったのは知っていました。けれど
 爆心直下なのは知らなかったのて
 聞いて本当に良かったです。僕はもし
 ここ(東京)に原爆が来たらもう恐怖で
 あきゅちゃうがもしれません。でも被爆者達の助かろ
 うという気持ちを見習いたいです。今日
 初めて知ったことは原爆で広島に投下され
 たのは「リトルボーイ」ということを初めて知りました。
 それとアメリカの大佐のチヘットの母の名前が
 「エラケイ」という名前がB29爆撃機の名が「エラ
 ケイ」ということを聞いておどろきました。
 スカイツリーの高さに太陽があったら
 もう一瞬でこの世から去った方がいいです。
 しゃくねつで焼き殺され苦しみながら
 死ぬのは女兼です。原爆にあった
 人はすこくかわいそうです。本当にありがとう



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、池田先生から特別授業を受講して初めてぼくが知ったことは、リトルボーイ最初は、くるくる回っていて、そして空中でばくばくしてそれが17000℃をこえていたことです。たしかにこんな高い温度だったら水がふっとうすると思います。いま、ぼくは、それを考えたことはこのリトルボーイを越えるばくだんが世界にあることは、日本がかなわないかと思っています。でもまた広島長崎^{山崎}みたいなことがこんな日本中におこってほしくないと思います。それに第三次世界大戦もおこってほしくないと思います。